

本FAXは、お客様、お問い合わせいただいた方、お名刺を頂戴した方、サンプル請求して頂いた方にお送りしています。

≡ 巻頭言

月日の経つのは早いもので、11月も今日で終わり、明日から12月師走です。今年も、残念ながら大した事も出来ずに終わってしまいそうです。

私の好きな言葉に進化論で有名なダーウィンの言葉があります。

★ 1時間を無駄に過ごすような人間は、まだ人生の貴重さを発見していない。

★ 最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が

生き延びるのでもない。唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である。

★ 自然淘汰とは、有用でさえあれば、いかに小さな事であろうとも、保存されていくという原理である。

これからもこの心構えで頑張っていくと思います。寒くなってきました。皆様もお体にご自愛ください。

(代表取締役 鈴木)



≡ 調色用カラーツールについて

自動車補修の現場においては、カラーの多様化、技能者の不足、生産性向上の必要性等により、測色機器による調色作業の時間短縮・調色技能の補助が広まっています。今では多くのメーカーが測色システムを用意しており、導入済みの方も多いのではないのでしょうか。

アクサルタ（旧・デュポン）は自動車補修業界における測色機のパイオニアですが、今年より新しい測色器「アクワイヤー・クアンタム」の発売を開始しております（既にご導入いただいているお客様もおります）。

アクワイヤー・クアンタムは以前のご案内の通り、使い勝手だけでなく測色機能も向上しております。これまで

は人の目で判断する必要があったメトリックの粗さ等も、的確に判断してくれるようになりました。

一方で、そうした測色機器の機能進化と一般化により、役割を終えるカラーツールもあります。アクサルタでは、30年前から続く「オートペイントカラーズ」および20年前から続く「センタリ 日本車ファンデック完成版」といったカラーチップツールが今年で製造終了となります。

「職人がカラーチップを見て判断」から、「機械が判断」へ。調色作業においては、作業者による調色作業のスピードや品質のムラ（経験値の差）が減る方向にあります。測色機器・ITを使った調色システムは、今後も進化してゆくのだと思います。

≡ ワタシのオススメ

今月の担当：佐々木（本社勤務）



最近、ストレッチをよくするようになりました。仕事でパソコンに向かっていることが多いためか、特に肩周りがガチガチで、疲れ目・腰痛も。マッサージに行ったりしたのですが、根本解決を目指してストレッチをすることにしました。

ジムでトレーナーにストレッチをしてもらおうと、思わず笑ってしまうぐらい体が硬いとのこと。それでも、努力の甲斐あってか、やっと立位前屈で指先が床につくようになりました。嬉しいものですね。



本ニュースレターは、お客様、お名刺を頂戴した方、お問合せやサンプルを請求頂いた方にお送りしています。ご不要の場合は、お手数をおかけして申し訳ございませんが、下記にチェックし、貴社名をご記入の上ご返信ください。

→ ニュースレターの配信を解除します

(お名前：)

発行：株式会社グローバルスズキ

兵庫県神戸市灘区域の下通2-3-31

TEL：078-200-6531

FAX：078-200-6537